

# 「堀川運河」 関連の歴史遺産

## ⑤遠賀(堀川) 疏水碑

堀川運河開削工事の経過と、一田久作の功績を称え1897年に建立。碑文は黒田長成公爵の筆。  
 ■所在地：八幡西区北鷹見町12-19 (金光教の敷地内)

## ⑥くぐり橋

上流へ向かう時、船吏の綱を船に返さなくてはいけよう、石橋の下に道が通らされた。  
 ■所在地：東筑橋上流の橋

## ⑦舳石(もやいし)

五平太船を係留するための石の杭。中央に直径5cm位の穴が貫通。穴に綱を通して船が流されないように停めていた。現存3個。  
 ■所在地：八幡西区大膳1-12-7付近 (定格橋の横)

## ⑧川舩(かわひらた)・五平太船

浅瀬の多い遠賀川や堀川運河での運送に便利なように、船底は平たく噴水も浅く造られていた。堀川運河では神や樫を使って船を進め、空船の時は陸上から綱で引くこともあった。  
 ■所在地：八幡西区大膳2-23-1 県立折尾高校内 (県指定有形民俗文化財)

## ⑨車返しの切り貫き

堀川開削の一番の難所。ノミとツチで岩を砕く幻の「とび切り技法」によって開削。硬い岩盤であったため、長さ405m、川幅6.8m、深さは車返しの時から川底まで約20mを9年の歳月をかけ、1759年に完成。  
 ■所在地：折尾高校下付近～河守神社

## ⑩河守神社

128年中断されていた堀川工事を再開した福岡藩六代藩主、黒田綱高を祀られている。江戸時代に描かれた三十六歌仙絵馬、逆立ちの狛犬、歴史を絵物語で解説したタイトル画等がある。  
 ■所在地：遠賀郡水巻町吉田東3-1

# 交通と人が交差する「折尾」で、降りて見よう！

## 折尾駅周辺の学校

### 高校・5校

- ①東京高校
- ②折尾高校
- ③折尾愛真高校
- ④自由ヶ丘高校
- ⑤九州朝鮮高校

### 大学・9校

- ⑥折尾愛真大学
- ⑦九州共立大学
- ⑧九州女子大学
- ⑨九州女子短期大学
- ⑩産業医科大学
- (学術研究都市)
- ⑪北九州市立大学
- ⑫九州工業大学
- ⑬早稲田大学
- ⑭福岡大学

### 【その他】

- ⑮救命救急九州研究所

### 【×】消失したもの



「おりお～(おりろ～)」の駅のアナウンスで乗客が降りたとか

## 教育に貢献



①岡山直道頌徳碑  
 1883年私塾岡洞校を開くなど郷土の教育に大きな功績。塾生は千人を超えた。題字は黒田長成。  
 ■八幡西区北鷹見町 (遠賀疏水碑の奥)



⑫三好セキ頌徳碑  
 1918年、三好炭鉱の坑主徳松氏の妻、セキ女史が、女子に教育が必要と私財で折尾高等女学校創立。碑文は廣田弘毅。  
 ■八幡西区大膳2-23-1 (折尾高校正門付近)

# 戦火を免れた折尾の歴史遺産

## ⑬体当たり勇士の碑

1944年8月20日、80余機のB29が八幡を襲撃。空の要塞といわれた大型爆撃機B29を体当たりで撃墜した第一号。「神風特別攻撃隊」誕生の2ヶ月前。空中戦の様子は多くの人に目撃され映像も残る。町人が玉砂利を運び、手作りで忠魂碑を建立。毎年8月1日曜日に清掃活動が行われ、折尾神楽が慰霊奉納されている。  
 ■所在地：八幡西区大膳1-13 (小高い丘の上)

## ⑭鹿見神社

705年：熊野権現を勧請。1630年：足田小三次らにより現在地に創建。1930年：折尾村の村社となる。\*日露戦争で使用された日本帝国海軍の機関。第二次大戦中、鉄金属の軍への供出を免れた。  
 ■所在地：八幡西区鹿見町10-56

## ⑮菅原神社

1632年：日本三大お家騒動の1つ、黒田騒動で井上忠三郎の敗戦を助勢。最後まで自白せず。親子共に責め殺された。その後奥妻が相次ぎ、村人は足田小三次親子の豊を鎮めるために菅原神社として建立。元禄時代の御社。細工が優れている。  
 ■八幡西区堀川町 (東筑軒本社の裏手の丘の上、字名が「殿敷」)

## ⑯足田小三次親子の墓

■所在地：西区東筑2-8 (正願寺裏)

## ⑰折尾警察署旧庁舎

1909年建築：初代「折尾警察署」1940年：折尾愛真学園に解体移築し、旧本館として使用。現在は再移築され部屋等として活用。  
 ■所在地：八幡西区堀川町12-15

## ⑱赤煉瓦アーチ高架橋

■所在地：八幡西区大膳2-23-1 (折尾高校正門付近)

## ⑲高橋酒店

大正7年創業。壁に堀川洪水跡が残る。  
 ■西区堀川町2-10 (東筑橋付近)

## ⑳宮原酒店

創業約160年。中庭や量の同がある。  
 ■西区東筑1-11-3 (本町通り)

日本最古の立体交差点の「折尾駅」も見て来てね！

